

土地改良事業計画変更概要書

県営伊師地区土地改良事業

(農業用道路)

第1 当該土地改良事業の目的

本地域は、茨城県の北部、日立市の北側に位置しており、高萩山系のふもとに開けた東西に流下する二級河川小石川及び十王川沿いの、水稻を中心とした稲作地帯で、主に伊師地区、是也瀬成（ぜなりせなり）地区、本郷前地区の3地区に分かれている。

当該地域は、日立市内にて優良農地として位置付けられており、首都圏の生鮮食料基地として重要な役割を果たしている地域である。また、首都東京からは150km圏、県庁所在地水戸市の北約40kmの地点に位置しており、これら首都圏とは、常磐自動車道・国道6号及び広域農道で結ばれており、交通条件にも恵まれていることから、地域の農産物を首都圏へ輸送している。

これらの地域では主に伊師地区の南側に隣接するライスセンターを利用しているが、近年、担い手による大規模営農が増加している一方で、処理能力が不足や老朽化も進んでいることから、伊師地区のほ場整備を契機に地区北側に新たなライスセンター建設の計画がある。

この計画により、本地域の営農にかかる流通体系を再構する必要があるため、県営伊師地区土地改良事業を実施しほ場と集落とライスセンター間を結ぶ農道を整備する。

第2 当該土地改良事業の施行に係る地域の所在及び現況

1 地域の所在

茨城県日立市十王町伊師、十王町伊師本郷

2 現況

(1) 地形

本地区は、茨城県北部に位置する日立市の東側にまたがり、南北に通過する国道6号線の山際に広がる概ね東西0.6km、南北1.7kmの範囲に展開する平坦地である稲作地帯、概ね東西0.7km、南北0.9km及び東西0.7km、南北0.5kmの範囲に展開する緩傾斜地である稲作地帯を対象としている。標高は、TP. +2.0～TP. +25.0程度である。地形勾配は、南北縦断方向に約1/2000～1/100、横断方向に約1/1000～1/50を示す。

(2) 土壌

本地区の水田土壌は、粗粒褐色低地土壌、細粒灰色低地土壌、グライ土壌で、代表土壌型は、粗粒褐色低地土壌であるIjm-F飯島F統である。

(3) 気象

本地区の気象状況は、日立観測所の資料（平成21年～平成30年）によると下表の通りである。

気象項目 \ 期間	かんがい期 4月～9月	非かんがい期 10月～3月	計又は平均	備 考
平均気温（℃）	20.2	8.9	14.6	
平均降水量（mm）	916.5	551.9	1,468.4	
平均降水日数（日）	37.3	26.0	63.3	

(4) 水利状況

該当なし

(5) 営農状況

本地区は、水田で水稻が作付けされている。

第3 当該土地改良事業の基本計画

1 一般計画

(1) 土地利用計画

（単位：ha）

土地利用区分 \ 区分	田	畑	小計	その他	計	備考
現 況	83.9	-	83.9	-	83.9	
計 画	83.9	-	83.9	-	83.9	

(2) 作付計画

項目 地目別	作物別	作付面積 (ha)			作付率 (%)	
		現況	計画	増減	現況	計画
水田	水稻	73.4	73.4	0.0	92.0	92.0
	飼料用米	6.4	6.4	0.0	8.0	8.0
計		79.8	79.8	0.0	100.0	100.0

※ 表中の作付面積は、本地面積である。

2 主要工事計画

- (1) 農業用道路 L=1,730m W=6.0 (5.0) m アスファルト舗装 (再生密粒) t=4cm
上層路盤工 (粒度調整碎石M-30) t=15cm
路床工 (再生碎石RB-40) t=60cm
- (2) 主要構造物 橋梁 N=1箇所 プレテンション桁橋 (L=30m)

第4 環境との調和への配慮

1. 市町村田園環境整備マスタープランの位置付けについて

日立市田園環境マスタープランにおいて、本地区は「環境配慮区域」に位置付けられており、日立市の「第3次日立市環境基本計画H30.3策定」との整合性を図る区域とされている。

2. 具体的な環境配慮の方法について

伊師地区田園環境整備計画策定委員会による検討の結果、工事により希少種であるトウキョウダルマガエル等の生態への影響が考えられるため、工事の際にこれらの生息が確認された場合は、安全な場所に避難させるなど、生態に配慮しながら工事を進めることとした。

第5 換地計画の要領

該当なし

第6 費用の概算

工 事 費	556,000	
	381,400	千円
工 事 雑 費	13,900	
	9,500	千円
事 務 費	27,800	
	19,100	千円
合 計	597,700	
	410,000	千円

第7 事業の効果

項目 区分	年総効果 (便益) 額 (千円)	年総増加農業所得額 (千円)	備考
維持管理費節減効果	△ 182 △ 177	△ 175 △ 170	
営農に係る走行経費節減効果	14,147 14,927	14,147 14,927	
一般交通等経費節減効果	18,999 7,765	-	
計	32,964 22,515	13,972 14,757	

総便益額 (現在価値化) ① 653,847
378,452 千円

総 費 用 ② 542,922
335,735 千円

総費用総便益比 ①/② 1.20
1.12

第8 事業施行を数区に分けるときは、その旨及びその理由

該当なし

第9 他事業との関連

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容
区画整理	県営伊師地区土地改良事業（区画整理）	茨城県	53.1	区画整理A=53.1ha

第10 計画概要図

別添「計画平面図」のとおり

第11 予定工期

自 令和4年度

12

至 令和8年度

